

2005 火山砂防フォーラム

火山を知り、火山と共に生きる ～広域連携を踏まえた火山防災～

参加申込のご案内〈締切: 9月9日(金)〉



県境を越え、美しい富士はただひとつ



私たちに安らぎや生活の糧など、さまざまな恵みを与えてくれる自然。一方で、時には想像を超える大きな災害をもたらすこともあります。幸い富士山は宝永年間以降、噴火がありません。しかし、富士山は日本で最も高く、最も大きい火山であることを周辺に暮らす私たちは決して忘れてはなりません。

昨年、国は「富士山ハザードマップ」を作成し公表いたしました。これを受け、本年、静岡県9市町、山梨県8市町村が富士山噴火に備え、日本で初めて県境を越えた火山防災体制の構築を目指し、「環富士山火山防災連絡会」を組織いたしました。

今回のフォーラムは、富士山の恩恵を受けて暮らす富士宮市の小学校・中学校が、富士山学習の成果を発表するとともに、富士山周辺における火山防災への取組、広域連携を踏まえた火山防災の今後について皆様と共に考えていこうとするものです。

今回、ご参加いただく火山や砂防をご専門とされる先生方をはじめとした各界から頂戴するご意見を、今後の富士山周辺の火山防災の啓発・教育を進める上で生かしていきたいと考えております。

皆様の積極的なご参加を切望しております。

火山砂防フォーラム委員会委員長 富士宮市長 小室 直義

開催日程

平成17年 **10月13日(木)～14日(金)**

■参加費: ¥5,000-(フォーラム参加費) ¥3,500-(現地見学会費) ¥3,000-(情報交換会費)

■参加定員: 400名

スケジュール

平成17年 **10月13日(木)** 【フォーラム】 富士宮市民文化会館 大ホール 12:50～17:30
 【情報交換会】 富士宮市民文化会館 大ホール ロビー 17:30～19:15

10月14日(金) 【現地見学会】 富士山周辺の火山地形と火山砂防事業の現状 7:30～
 (一部7:15～)

■主催: 火山砂防フォーラム委員会 ■共催: 環富士山火山防災連絡会 ■後援(院): 国土交通省、静岡県、山梨県
 ■協賛(院): (社)全国治水砂防協会、(社)砂防学会、(財)砂防・地すべり技術センター、(財)砂防フロンティア整備推進機構